

支部活動の充実と 会員一人一人の 進化・深化を図る1年に！



魚沼・小千谷支部 支部長 小千谷小学校

佐藤 浩一 (S63)

1 はじめに

4月27日にサンラックおぢやを会場に5年ぶりの土曜日午後開催の支部総会を実施しました。総会の後、年層別会議とサークル会議を行い、メンバーの顔合わせと今年度の活動について話し合いました。また、午後4時から、会場を大竹会館に移し、OB会員の皆さんと現役会員が一堂に会する5年ぶりの合同懇親会も開催されました。支部会員同士はもちろん、OB会員の皆さんとも絆を深める1日になりました。

ご準備いただいた総会運営委員会、研修委員会、組織委員会の皆さんに心より御礼申し上げます。

2 令和6年度 支部運営基本方針について

支部総会では、以下の「令和6年度 支部運営基本方針」を全会員で確認しました。

魚沼・小千谷に学び、人とつながり、
未来を創る子どもを育む教育の実現
～子どもたちに「変化の激しい社会をたくましく
生き抜くための資質・能力」と「郷土愛」を育む～

昨年10月に開催された「ときわ会創設150周年記念式典」では、全会員が一堂に会し、先人の志を再確認し、継承することができました。昨年度の様々な活動を通して、**ときわ会の最大の財産は「人」であることが再確認されました。**

また、支部活動として水明会（OB会）の大川博先生から「志の継承」をテーマにご講演いただきました。「**ときわ会の原流は、魚沼・小千谷支部にあり**」この言葉を会員一人一人が胸に刻み、自信と誇りをもってこれからの支部活動を進めていきます。

今年度ときわ会本部では、基本方針が「人材を活かし、主体的に学び合い、鍛え合う研修、人と人をつなぐ組織運営」と位置付けられました。当支部でも本部の活動の重点を受けた運営を行っていきます。

3 今年度大切にしたい「6つのつながり」

これらを受け、令和6年度の支部活動のキーワードとして「6つのつながり」を大切にしていきたいと考えています。

- (1) ときわ会本旨と自分とのつながり（目指す姿）
- (2) 人と人とのつながり（ひもの数×太さ）
- (3) 各年層でのつながり（相談役や指導者を配置）
- (4) 支部活動と支部活動とのつながり（意図的に）
- (5) 懇親会でのつながり（年2回の懇親会）
- (6) 情報発信によるつながり（支部LINEの活用）

以下に、(1)と(2)に関わって述べていきます。

(1) ときわ会本旨と自分とのつながり

「ときわ会本旨」を、今一度一人一人が折に触れ読み返し、そこに掲げられた「志」や「教師として目指すべき姿」を深く自覚するとともに、なぜ、ときわ会に所属しているのかを自問自答し続けていくことを大切にしたいと考えています。

(2) 人と人とのつながり

人と人が出会うことで勝手に学びが深まるものではありません。人と出会う中で自分のよさや課題、今もっている力など、自分を見つめ直すことで、自分を磨く視点ができていくと考えています。

4 まとめに代えて～こんな1年に～

当支部会員には、この地域の教育を託されたことに誇りと気概をもち、地域の信頼に応えるべく、「**未来を創る子どもたちが変化の激しい社会をたくましく生き抜くための資質・能力**」と「**郷土愛**」を育む教育を推進してほしいと願っています。

ときわ会創設151年という新たなスタートを切る今だからこそ、ときわ会創設150年の歴史と伝統、そして、蓄積された知識を踏まえながら、**支部活動の充実と会員一人一人の進化・深化を図る1年**にしていきたいと考えています。今年度の支部活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。